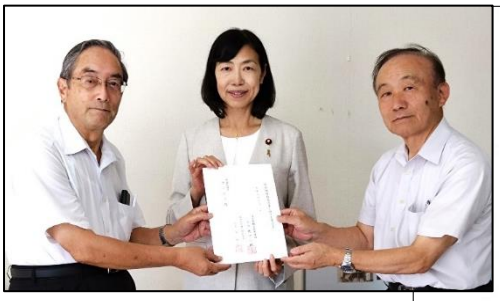
退公連 福島支部だより

第９２号

発行所
福島県退職公務員連盟福島支部
〒960-8043　福島市中町 5-21
県消防会館内
TEL/FAX　(024) 522-0612
発行者　齋藤文和



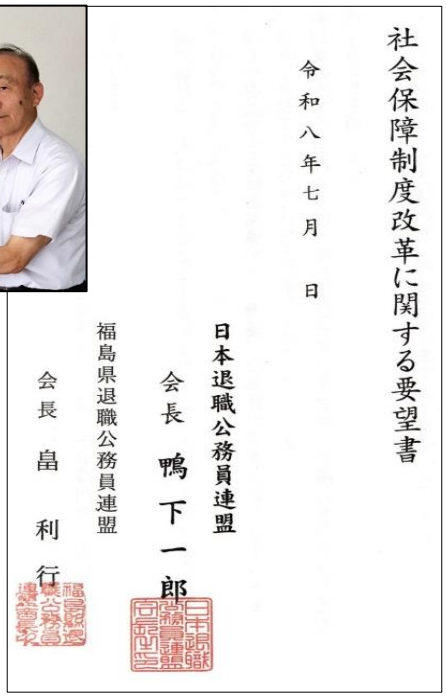


令和８年度要望活動を実施しました

７月２０日　西山尚利議員への要望を実施しました。忙しい時間を割いて話しを聴いて頂きました。

８月２５日　伊達支部と合同で金子恵美議員へ要望をしました。雲行の怪しい時期でしたが，熱心に要望を聞いていただきました。

要望内容（下：見やすいようにフォントを変更しました）



社会保障制度改革に関する要望書

令和八年七月　日

日本退職公務員連盟
会長　鴨下一郎

福島県退職公務員連盟
会長　畠利行

社会保障制度改革に関する要望書

日本退職公務員連盟

退職公務員をはじめ年金生活者の処遇改善につきましては、平素格別のご高配を賜り深く感謝いたしております。

さて

わが国は、超高齢社会・人口減少社会となりましたが、長生きして良かったと実感できる活力ある長寿社会の実現が急務となっています。

本連盟は、誰もが安心できる社会保障制度の構築、公務員が心置きなく職務に専念し、国家・社会の発展に貢献できる公務員制度の確立を希求しています。

特に、年金制度の改革に当たっては現在及び将来の年金給付が高齢者の生活を支える資金であり続けることを願います。

つきましては、左記事項につき特段のご配慮を賜りますよう要望いたします。

令和八年度　要望事項

一　公務員の処遇・人材の確保に当たっては　人事院勧告を尊重するとともに　働く環境を重くとらえて　多様で有為な人材が集う公務員制度の確立について十分配慮されたい

一　マクロ経済スライドの調整を終了し　年金生活者の生活の安定を図ること
なお　厚生年金の財源を基礎年金勘定に積立金按分により拠出することは慎重に対処すること

一　物価高騰などで年金生活者の生活が厳しい中　高齢者に優しい公的年金・後期高齢者医療保険・介護保険制度などの改善に努め　年金生活者の負担が過重にならないよう十分に配慮されたい

特に　後期高齢者医療及び介護保険の負担の増については　年金生活者の現状に鑑み慎重に対処されたい

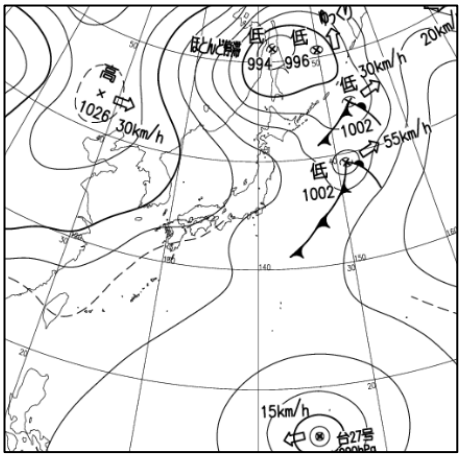
一　現役世代の賃金と年金給付水準との比較に当たっては　現役世代と同様に社会保険料などを年金から控除するとともに　単身世帯や共働き世帯の増加など社会構造の変化にも配慮されたい

一　進行する超高齢化社会・人口減少社会にあっては少子化対策を積極的に推進するとともに　健康で働く意欲のある高齢者及び女性　特に子育て世代が安心して働き易い労働環境の改善整備に特段の努力をされたい

一日研修旅行を実施しました

去る１０月２日（金），台風２６号の影響が残らないか心配な状況でしたが，２７の清しい心を乗せたバスは晴れ間の中，山形へ向け出発しました。山形は流石に日照時間が少ない土地柄か，曇りでしたが，福祉部の皆さんの企画が素晴らしく，「師範学校本館」「文翔館」「山形城址大手門櫓」「最上義光（もがみよしあき）歴史館」「済生館」等，江戸・明治・大正・昭和・平成・令和と引き継がれてきた国指定重要文化財に触れることができました。各所でガイドが付き，詳しい説明を聴きました。

目に触れるだけでなく耳にも触れる素晴らしい研修となりました。それだけではありません。昼食はコクのある深みを感じる名物「芋煮」＆「天板蕎麦」（天ぷらとざるそば）を三百坊紅の蔵店で堪能しました。舌にも触れる至福のひとときでした。驚きは「梅の実」の天婦羅です。（驚き桃ノ木梅の木でした）



10 月 2 日の天気図（気象庁）


最上義光像の前にて


師範学校前


文翔館（旧県庁）前


済生館前

女性部研修会のお知らせ



「健康な食生活をめざして
～減塩と栄養を考えておいしく食べよう～」

講　　師　　食生活改善推進協議会　関根恵美子様他３名
期　　日　　１１月１７日（火）10：00～12：00
会　　場　　市民センター調理室
参 加 費　　３００円（当日集金します）
準 備 物　　エプロン　三角巾　マスク　手拭きタオル　お茶や水など
申込期限　　１１月８日（日）
申 込 先　　松嵜順子　携帯 090-1499-9929　自宅 024-556-1069



令和８年度　年金研修会開催のご案内

主催　福島県退職公務員連盟県北協議会
伊達支部・福島支部・安達支部

退職公務員連盟県北協議会では，会員の皆様の生活に役立つ生活関連情報や年金制度に重点を置いた研修会・講習会等を毎年実施しています。

本年度は，これまで研修を重ねてきた「年金制度や財政検証」に加え，「これからの年金生活」を考えていくために「貯金が大事」だと教えられてきた「金銭教育」の呪縛を解消し，「将来を生きるための金銭価値」について研修をします。年金受給者である私たちはもとより現職の方々も知り，早い段階で取組む意義のある研修を予定しています。

この機会に多くの皆様が参加されますよう，ご案内申し上げます。

記

１．開催の趣旨

昨年度まで年金制度と財政検証等の研修を行なってきました。本年度は年金生活をより良いものにするため，「お金」をどう生かすべきかを考える研修です。

２．演題並びに講師

演題　「これからを楽しむための資産の管理」
～第１部　分散投資の有効性　：助川・遠藤様～
～第２部　相続について考えてみませんか：清水様～

講師　東邦銀行福島コンサルティングプラザ
ファイナンシャル・プラニング技能士　助川可奈様他４名様

３．開催日時と場所

日時　令和８年１１月２５日（水）　午前１０時～午前１１時３０分

場所　福島市アクティブシニアセンターＡＯＺ　視聴覚室
福島市曽根田町１－１８
TEL　024-533-2344

４．参加申込

退職公務員に限りません，現職・一般の方々も参加可能です。参加を希望する方は下記宛先までお申し込みください。※参加費は無料です。但し，会場の都合により人数制限がありますので，早めにお申し込みください。

尚，資料準備の都合上，１１月１８日（水）までに下記へ葉書・FAX・電話のいずれかにてお申込みください。

葉書宛先：〒960-8043　福島市中町 5-21　消防会館内
福島県退職公務員連盟　福島支部
TEL・FAX：024-522-0612（代）
退公連福島支部
（在室日時　月・火・木　９時～１４時３０分）

なお，お申込みの際には，下記内容でお申込みください。

氏名・お住まいの市町村名・会員又は一般

おめでとうございます

◇　高齢者叙勲

瑞宝双光章

小　針　征　次 様（瀬 上 ２・教職）
菅　野　　昭 様（鎌 田 ３・県職）

◇　金　婚

木　内　哲　雄 様（区　　外・県職）

お悔やみ

遠　藤　浩　寿 様（渡 利 ８・教職）
久保木　光　治 様（区　　外・県職）
五十嵐　　彰 様（三　区１・教職）

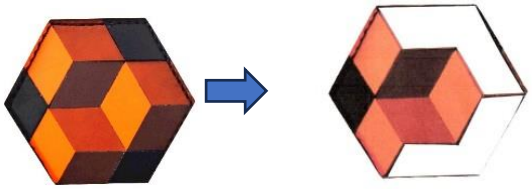
生前のご功績を偲び，心よりご冥福をお祈り申し上げます。

新入会員です。今年９月以降に入会された方々です。どうぞ宜しくお願いいたします。

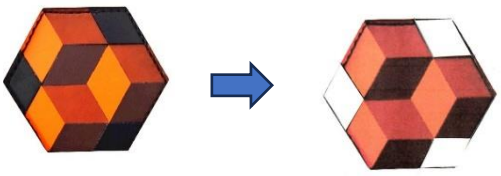
伏　見　珠　美 様（区　　外・教職）
武　藤　　清 様（未　　定・県職）
本　田　伸　雄 様（三 区 ２・県職）
廣　田　雅　幸 様（森　合４・県職）
境　野　浩　義 様（三　区５・県職）

頭と心の体操

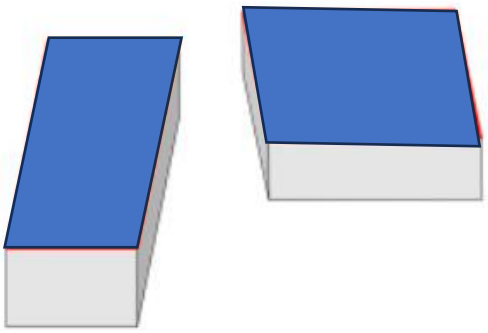
前回は，目と心と頭で視る錯視の図形です。錯視とは，目が受け取った情報を脳が素早く意味づけをするときに起こる見え方のずれです。限られた情報から過去の経験をもとに脳が補って見ていく錯覚です。



立方体が３つの壁に囲まれるように視ると中心の立方体が見えます。また，３つの立方体にかこまれた空間と視ると凹んで見えます。これでもなお中心の立方体が浮き出て見えるかもしれません。



さて，今回は下の２つの平行四辺形ですが，どちらが細長く見えますか。どちらも同じ平行四辺形ですが，同じようには見えませんね。確かめたい人は切り取って重ねてみましょう。



県大会報告

去る，９月９日（水）に県大会会津大会が会津美里町じげんホールで開催されました。

福島支部からは県役員９名，支部１４名が参加しました。

前会長の室井　勝　様並びに前副会長の郷　修二　様が退任表彰を受けられました。

被災者・避難者へのメッセージは「私たちは忘れません　あなた方を」です。国歌・日公連の歌を斉唱，黙祷，われらの信条朗読といつもの流れで開会行事が進行しました。講和は会津若松市地域コーディネーターの成田正良様による「人生100年時代　愉しく生きる～時の流れは歌とともに～」と題し，退公連の歌史をギターと歌で綴るお話でした。

次回県大会は令和１０年県中・県南での開催予定です。昔の仲間に再会できる機会でした。



編集後記

台風の多い季節も過ぎ，ようよう日本の秋らしい季節になったと安堵しています。会員の皆様には体調を整え，元気にお過ごしくださいますようお祈り申し上げます。